

技術分野 医療・福祉	機能的 small RNA を用いた新規口腔癌治療法の開発		
中城 公一	愛媛大学 大学院医学系研究科	准教授	
キーワード	口腔癌 RNA干渉 siRNA microRNA		
<p>研究概要(平成21年度シーズ発掘試験A:発掘型採択課題)</p> <p>ヒト癌の治療に、癌細胞の増殖、浸潤、転移を支持する分子を標的とする治療法が応用されるようになっている。一方、RNAi 技術は生命科学研究において頻繁に利用されている。また、医薬品への応用も期待され、種々の難治性疾患に対する臨床治験が米国で進められている。本試験では、機能的 small RNA の腫瘍組織を用いた抗腫瘍活性評価法を開発し、複数の癌関連遺伝子を標的とする機能的 small RNA を組み合わせることにより、最大の抗腫瘍効果を発揮する併用方法を探索する。</p>			
<p>従来・競合技術からの優位性</p> <p>副作用を最小限に抑え、一塩基多型および変異部位を避け、低濃度で十分なRNAi 効果および抗腫瘍活性を有する複数の口腔癌関連遺伝子に対する機能的small RNAを用いる点に他の研究に対する優位性が認められる。</p>			
<p>研究段階 基礎研究段階 ・ 応用研究段階 ・ 実用化検討段階 ・ 企業化段階</p>			
<p>応用用途 医薬品</p>			
特許番号 特開2007-151544	名称 Akt遺伝子に特異的なsiRNA		
特許番号 特開2008-228655	名称 ADAT1遺伝子に特異的なsiRNA		

出展:「研究シーズの紹介」(JSTイノベーションサテライト高知)